

平成26年度の事業報告書

平成26年6月1日から 平成27年5月31日まで

特定非営利活動法人HSEリスク・シーキューブ

1 事業の成果

26年度、当NPO法人は、「行政・企業・市民間のリスクコミュニケーション活動の支援事業」として、日本原子力研究開発機構より依頼されたリスクコミュニケーション研修において演習講師を行うとともに、東海村より受託した住民原子力懇談会開催業務により、2自治会の住民と、村、原子力事業所、国との懇談会の実施支援を行った。また、東海村より受託した「社会科学の拠点づくりとオープンな議論の場づくり推進業務委託」において、住民からまちづくりに対する意見を聴取するとともに、まちづくりフォーラムやワークショップの企画と実施支援を行った。

「安全及び環境の保全に係わる施設・活動の市民による視察および改善提言の事業」として、高レベル放射性廃液のリスクとその管理に関して、日本原子力研究開発機構核燃料サイクル工学研究所内ガラス固化処理施設等の見学会を実施し、高レベル放射性廃液に関するリスクについて検討および提言をまとめた。「リスクコミュニケーション活動に係わる広報啓発事業」では、上述した高レベル放射性廃液に関する実態と課題をまとめた広報誌を発行した。「科学技術リスクに係るリテラシー養成事業」は行わなかった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
行政・企業・市民間のリスクコミュニケーション活動の支援事業	リスクコミュニケーション研修の支援	27/02/18	東海村	1名	電力・原子力関係者15名	0
	東海村住民原子力懇談会開催業務	27/01/20 27/02/19	東海村	2名 2名	東海村住民8名、村、国、J-PARC 東海村住民11名、村、国、J-PARC	196
	社会科学の拠点づくりとオープンな議論の場づくり推進業務委託	(26/04/01)～ 27/03/31	東海村	1名	東海村および周辺市町村の住民	1,658
安全及び環境の保全に係わる施設・活動の視察および改善提言の事業	高レベル放射性廃液のガラス固化技術開発施設等の見学と提言	26/10/8 26/11/12	東海村	10名	東海村および全国の関心者	0
科学技術リスクに係わるリテラシー養成事業						0
リスクコミュニケーション活動に係わる広報啓発事業	ウェブサイトの運用	26/06～ 27/05	千葉県	1名	全国の関心者	14
	広報誌の発行 10周年記念誌編集	27/03/10 26/06～ 27/05	東海村	10名	東海村および周辺市町村住民、全国の関心者	280